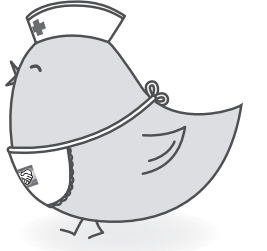


健康いちばん



ろっこう医療生活協同組合 2010年 9月号 神戸市灘区水道筋6-7-11 / TEL. 078-802-3424 / 発行人: 村上 正治 / 編集: 広報委員会
●組合員数 / 18,662人 ●出資金金額 / 456,905,000円 ●平均出資額 / 24,483円(2010年8月28日現在)

小規模多機能事業所 とががわ と呼んでください!!

12月のオープンに向けて開設準備本格化。小規模多機能いよいよ着工!

組合員・出資金をふやし、小規模多機能建設へキックオフ!

強化月間 キックオフ集会を開催

8月28日(土)に10月からの生協強化月間に向けてのキックオフ集会を支部役員・役員130名の参加で開催しました。全国の生協ですすめられている認知症予防班を考案した、竹田信也先生(鳥取大学大学院医学系研究科講師)をお招きして「楽しみながら誰でもできる認知症予防」のテーマで講演を聞きました。非常勤理事を中心に「認知症予防班」の実演で盛り上がったあと、生協強化月間では1600万円(10~11月)の出資金ふやしをめざして取り組んでいくことを確認し閉会しました。



◀起工式
8月20日(金)に藤原副理事長はじめ役員や来賓、近隣組合員、設計・施工業者など関係者が参加して起工式が執り行われ、工事の安全を祈願しました。

灘区灘南通に建設中の小規模多機能型居宅介護事業所の名称が決まりました(※)。名称募集には64名の方から110の応募があり、8月の理事会で「小規模多機能事業所とががわ」で神戸市に申請することに決定しました。8月20日(金)には起工式も終え、12月の事業開始に向けて準備が急ピッチで進められています。



いよいよ着工した小規模多機能。既存の建物(旧コンビニ部分)は改装して利用し、北側(旧駐車場部分)には2階建てを新築し、1階は事務所等に2階は地域住民交流室として活用します。(写真は南東側より撮影)



小規模多機能型 居宅介護事業とは
通い(日中の通所サービス・泊まり(夜間の宿泊サービス)・訪問(自宅での介護サービス)の機能があり、高齢者の在宅生活を支える3つのサービスを、同一事業所で提供できる地域密着型のサービスです。従来のようにサービスごとに介護職員が替わることなく、同じ職員が全てのサービスを提供するため、環境変化に敏感な認知症高齢者の方等には適しているサービスです。登録定員25人(通い定員15人・泊まり定員5人)で、今冬12月開設予定です。

出資金ふやしの目標は 7,000万円

小規模多機能事業とががわ建設のための出資金ふやしにご協力をお願い申し上げます。

出資金は生協本部や最寄りの診療所でいつでもご増資していただけます。また、郵便振替などでもご増資していただけますのでお問い合わせください。

出資金とは?
出資金は寄付やカンパではありません。組合員のみなさまからお預かりして医療生協の事業に役立てる資金で、診療所の建設や医療機器の購入に活かされます。出資金は脱退される際には全額お返ししますし、減資することもできます。ただし利息や配当はつきません。

「小規模多機能」のご利用をお考えの方へ…

「小規模多機能」の利用をご検討中の方は左記までご連絡ください。

小規模多機能居宅介護事業所準備室 (生協本部) 電話 802-13424

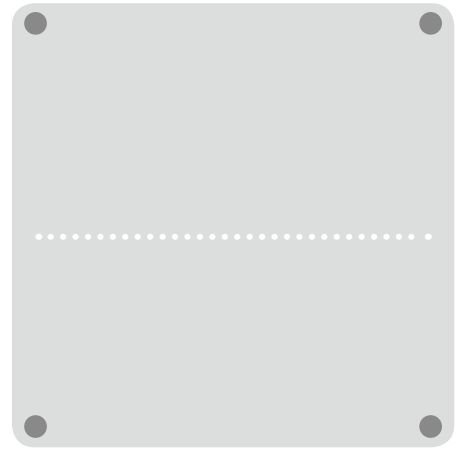
第5回建設委員会のご案内

「小規模多機能はこんな方におすすめのサービスです ~小規模多機能のメリット・デメリット~」

お話: 井上則子さん(姫路医療生活協同組合・小規模多機能ホームさろお所長)

介護事業の展開で全国でも注目されている姫路医療生協が今春開設した「小規模多機能ホームさろお」の経験から小規模多機能の優れている点、そしてメリット・デメリットなど実際に運営しておられる立場からのお話をお伺いします。

日時 9月29日(水) 2時~
会場 松蔭大学会館(灘区琵琶町3丁目 ネットゾナ神戸西隣)
参加費 無料(要申込)
お申込みは生協本部 電話802-3424まで



虹のチャラリー作品集

